

[別紙⑨]

第3学年 学級活動 学習指導略案

- 1 主 題 職業についてどう思う？
- 2 ね ら い
- ・ 職業には男女の区別の必要がないものが多いことを知り、将来の職業に希望や目標をもって生きる態度を育てる。
 - ・ 職業について、社会や自分の中にある性別による先入観や必要のない区別があることに気付き、それらについて自分なりの考えがもてるようになる。
- 3 人権教育の内容 人権の歴史と思想についての学習2-(1)-イ
- 4 展 開

児童の活動	主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点		
<p>1 職業について考える。 つかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「2021年 Adecco GroupJapan による全国の小学生対象将来なりたい仕事」より</p> </div>	<p>○ 将来つきたい仕事調査の結果を見て、感じたことを発表しましょう。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p><u>男の子</u></p> <p>1：サッカー選手 2：ユーチューバー 3：野球選手</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p><u>女の子</u></p> <p>1：パティシエ 2：看護師 3：先生</p> </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユーチューバーは男の子に多い。 ・ 看護師は女の子に多い。 ・ 男の子はスポーツ選手が多い。 	<p><u>男の子</u></p> <p>1：サッカー選手 2：ユーチューバー 3：野球選手</p>	<p><u>女の子</u></p> <p>1：パティシエ 2：看護師 3：先生</p>	<p>○ 初めに知っている職業やなりたい職業について想起させ、本時の学習の方向付けをする。</p>
<p><u>男の子</u></p> <p>1：サッカー選手 2：ユーチューバー 3：野球選手</p>	<p><u>女の子</u></p> <p>1：パティシエ 2：看護師 3：先生</p>			
<p>職業について 自分の考えをもとう。</p>				
<p>2 2つの挿絵から2人の職業について考える。 さぐる みつける</p> <p>※Aの挿絵</p> <p>※Bの挿絵</p>	<p>○ 2人の職業について考えましょう。</p> <p>< A の挿絵 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お医者さんだと思います。理由は、白衣を着ているからです。 ・ 女性の医者なんて、見たことがないよ。 <p>< B の挿絵 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担任の先生だと思います。ケガした子どもの手当をしているからです。 ・ 保健の先生だと思います。救急箱があるからです。 ・ 男性だから、保健の先生ではないんじゃないかな。 	<p>○ ワークシートに書く時間をとることで、一人ひとりが考えをもてるようにする。</p> <p>○ 児童の発言を受け止めることで、考えや思いを自由に話せるように促す。</p>		
<p>3 活動1の「職業ランキング」について話し合う。</p>	<p>○ 「仕事ランキング」について考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なりたい職業を「男の子」「女の子」で、わけなくてもいいと思う。 ・ 女の子でもスポーツ選手はいるよ。 ・ 今までは、保健の先生や幼稚園の先生は女の子しかないと考えていた。 	<p>○ 発言が出にくい場合は、世の中の考え方や事例を挙げて、性別による固定概念や先入観があることに気付かせる。</p>		
<p>4 本時をふり返る。 きめる</p>	<p>○ 今日の学習をふり返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習をする前は、男と女に仕事の違いがあると思っていた。 ・ 職業は性別によって決まるのではなく、自分になりたいものになればいいと思った。 ・ もし自分のまわりに悩んでいる人がいたら「好きなことをしたらいいんだよ」と声をかけたい。 	<p>○ 性別によって能力を制限することなく、いろいろなことに挑戦できることが大切だと気付かせる。</p>		